

能登半島地震被災者支援に起ち上がろう!!

新年早々能登半島全域を襲った巨大地震は、阪神淡路・東日本・熊本と同様に、またしても地域住民の多くの命を奪い去りました。そして、被災地の人々の大切な住居・電気・ガス・水道・食料などのライフラインを無残にも破壊し、ズタズタに寸断した。あれから2か月後の今日なお、被災地の人々は、避難と孤立、くらしの中で、どん底の生活を強いられています。どんなにつらい毎日を送っているのでしょうか？ 私たちは今度の地震で亡くなられたすべての方々のご冥福を心からお祈りします。そしてこの地震で被災されたすべての方々に対し、たとえ一人の力は小さくても、皆の力を合わせ「それでもなお」前に進むために、話し合い、「思いを形に」と支援に起ち上がりました。

みんなの力で、3月23日(土曜日)チャリティイベントを成功させ、私たちの思いを能登に届けよう!

★場所/時間 うるま市健康福祉センター(うるみん)3階ホール 10時~15時

協力チケット前売り 500円(当日券も有り)

★内容:障がい者福祉施設演舞

- *生活介護施設チャレンジドスクール楽団
- *うるまチャレンジドウクレレサークル
- *あいとぴあ(川上理子ピアノ演奏)

★特別ゲスト民謡でちゅううがなびらの(よなは徹)(琉球三線奏者・若手実力者)

*二胡演奏会(ムーシカ)
*ホワイトハンドコーラス
*空手演舞(琉棍会空手道場)
*うるま鼓舞太鼓(大城愛里代表)
*抹茶のおもてなし(松田すみ子裏千家学校茶道教師)



★関係福祉施設及び企業・団体による生産物販売コーナーもあります

主催:能登地震被災者支援うるま市福祉事業所連絡会
後援:うるま市社会福祉協議会

はじめは、「とりわけ、障がい者・高齢者・こどもたちは、不安と孤立を深めている」という報道もあり、「私たちにできることはないか?」という、障がい福祉関係者の少数の声から始まった。その支援の輪は大きく広がってきた。2024年2月20日、現在の連絡会スタッフです。

- *連絡会議長:新崎盛文(株式会社喜神サービス相談役)
- *副委員長:安里幸男(スラムダンク・日本バスケット革命の男)
- *副委員長:富山光枝(NPO法人幸せの魔法使い理事長)
- *副委員長:當山浩司(ルーチェ管理者)
- *副委員長:近藤美香(チャレンジドスクール管理者)
- *事務局長:佐久田盛徳(うるまチャレンジド管理者)
- *実行委員:村山健(サポートセンター三和会管理者)
:佐久田朝弘(チャレンジドこむぎ管理者)
:上門義江(民生児童委員)
:垣花鷹志(心理カウンセラー)
:松田すみ子(学校茶道教師)

趣旨に賛同し、ともに支援いただける企業・団体・個人の皆様へ!

3,000円以上の篤志カンパをお願い申し上げます

すでに事務局には、多数の「篤志カンパ」が寄せられています。

毎週水曜日。は時より、実行委員会を開いています
趣旨に賛同し、ともに行動希望の団体・個人はぜひ
ご参加下さいますようお願い申し上げます。
場所:カフェ食堂さく山(098978-8419)